

案内

療・ラク介護講座

無料

家族介護者の方やボランティアの方を対象に介護に関する知識や技術を習得していただく、介護講座を実施します。

受講料は無料です。お気軽にご参加ください。

■日時

11月25日(木)13:00～15:30

■場所

パレア若狭

■講座内容

「体の起こし方と車イス介助」
～腰痛にならない移動・移乗の方法～
寝返り、起き上がり、立ち座りなどの移動介助のコツ、ベッドから車イス間の移乗の方法など日常的に必要な動作について学びます

●問い合わせ

福井県社会福祉協議会 TEL 52-7832

案内

乳がん・大腸がん出前検診

福井県では、「がん予防・治療日本一」を目指し、定期的な受診習慣の定着を図ることとしています。次の日程で出前検診を実施しますので、この機会にぜひ受診してください。

■日時、場所

11月25日(木)13:30～14:30

アル・プラザ敦賀

■対象

○乳がん検診(予約必要)

40歳以上で過去1年間検診を受けていない女性

○大腸がん検診(予約不要)

40歳以上の方

■自己負担

乳がん 1,000円、大腸がん 500円

(町の乳がん無料券は使用できません)

●問い合わせ

二州健康福祉センター TEL 22-3747

出会いをサポートします

若者交流応援中

エントリーはこちらから



職場間の交流を応援

若者が集えば町が元気になります。
新たな仲間との出会いを応援します。

★応援金

参加者1人当たり3,000円
交流企画1つにつき年間60,000円
グループ間の連絡調整と企画運営にあたる
コーディネーターに1企画につき5,000円

★応援対象

次の条件を満たすスポーツやパーティー
など他の会社の若者グループとの交流会

- ・同じグループ間で、来年3月21日までに2回以上実施
- ・1グループ4～5人
- ・男女比がたよらないこと
- ・町内に在住か勤務する20歳以上独身者

魅力アップセミナー

受付
11/1～11

自分磨きしませんか？ 専門の講師が
あなたの魅力を引き出す講座です。

★講座日程

STEP ① 11月23日(祝)19:00～21:00
「コミュニケーション講座」レピア
STEP ② 12月2日(木)19:30～21:30
「カラーコーディネート講座」パレア
STEP ③ 12月11日(土)15:00～20:00
「顔学講座」「テーブルマナー講座」
パレア、青池調理師専門学校

★会費、募集人数

3,000円(別途材料費300円)、町内にお住
まいの20～35歳の独身男女各10人

●問い合わせ 政策推進課 TEL 45-9112



年末調整説明会 11月19日(金)10:00～12:00、14:00～16:00 プラザ萬象(敦賀市東洋町)

■おねがい

①説明資料は事前にお届けしたものをお持ちください。②届け用紙が足りない場合は、コピーするか、説明会会場・税務署窓口または役場で受け取って下さい。

■その他の会場

前日18日の9:30～12:00、13:30～16:00に小浜市働く婦人の家(小浜市大手町)で同様の説明会が開催されます。提出先は敦賀税務署です。

●問い合わせ 敦賀税務署 TEL 22-9268



出張年金相談所 変更

敦賀年金事務所が小浜市の勤労福祉会館で毎週火・金曜に開設している出張年金相談所について、11月から開設場所と曜日が変わります。

■変更後の開設場所

小浜市文化会館(小浜市役所横)4階

■変更後の開設曜日

毎週木曜日(祝祭日・休館日の場合はその週に代替日を設けます)
受付時間は10:00～15:30で変更なし

●問い合わせ

日本年金機構敦賀年金事務所 TEL 23-9900



年金受給者の扶養親族申告

老齢や退職を事由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象とされています。申告書の提出により各種控除が受けられますので忘れずに提出してください。

■対象者

65歳未満で年金額が108万円以上
65歳以上で年金額が158万円以上

■申告方法

課税対象となる受給者の方には、毎年11月上旬までに扶養親族等申告書が送付されるので、12月3日の期限までに提出

●問い合わせ

日本年金機構敦賀年金事務所 TEL 23-9900

従業員の町県民税は

特別徴収

で簡単、手間いらず!



事業者の方へ

所得税は源泉徴収していても、町県民税は徴収していないことはありませんか?



従業員の方へ

毎月の給与から町県民税は引き落とされていますか?

従業員の町県民税(住民税)は、

事業者が毎月徴収し、町に納めなければなりません

従業員

④税額の通知
⑤税額の徴収

事業者

①給与支払報告書提出
③税額の通知
⑥税額の納入

町
②税額の計算決定

特別徴収とは

所得税の源泉徴収にあたるものを町県民税では特別徴収と呼びます。事業者が従業員が納めるべき税額を毎月の給与から徴収し、従業員の住所地の町に納入する制度です。

事務負担 - 少

従業員の税額は町で計算し、お知らせするので、事業者の方の事務の手間はかかりません

納付の手間 - 減

特別徴収を利用すれば、従業員の方が金融機関などへ出向いて、納付する手間が省けます

1回あたり負担 - 減

普通徴収の年4回払いに対し、特別徴収は毎月のため1回あたりの負担が軽くなります

●問い合わせ

税務住民課
TEL 45-9101

案内

ペレットストーブ購入補助

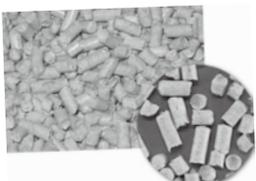
町では、ペレットストーブの導入に補助制度を設けています。化石燃料を使わない地球温暖化防止への取り組みとして、バイオマス（生物由来資源）利用を始めてみましょう。

■対象

町内に住所があり、町内の住宅が事務所にペレットストーブを設置する方

■補助額

ストーブ本体価格の3分の1(5万円限度)



▲木くずを圧縮成型した木質ペレット(例)



▲ペレットストーブ(例)

●問い合わせ

環境安全課 TEL 45-9126

案内

ペットのコーナーを守ろう

■犬の放し飼いはやめましょう

うちの犬は“おとなしいから大丈夫”と思うのは、飼い主の勝手です。また、犬を好きではない人にとって、つながれていない犬は恐ろしい存在になります。

※飼い犬が人をかんだ場合には、飼い主は保健所に届ける義務があります

■散歩のとき「ふん」は必ず持ち帰る

犬の散歩をするときには「ふん」がつきものです。道路や公園はみんなのもので、飼い主が責任をもって始末してください。

■ネコを捨てないで

捨てられた猫は、飢え・病気や寒さなどで無惨な死をむかえるか、野良猫となりみんなに迷惑をかけることとなります。

誰かが拾ってくれるだろうと安易な気持ちで猫を捨てないでください。

●問い合わせ

環境安全課 TEL 45-9126

お子さんを日本脳炎ウイルスから守る

予防接種対象年齢の拡大

予防接種の規則改正により、5～7歳6か月未満と9～13歳未満のお子さんが接種対象に加えられました。しかし、ワクチン供給が十分でないため、今回の改正において個別通知はいたしません。次の該当者で希望される方は健康課までお申し込みください。

改正後

接種日に

5～7歳6か月未満と
9～13歳未満のお子さんのうち、

日本脳炎に感染するおそれがあると認められる場合※1
など、予防接種を希望する場合

接種を希望する場合は…

健康課へお申し込みください。

※1 アジア地域、パプアニューギニア、オーストラリアに渡航または、九州、沖縄、中国、四国、近畿地方（日本脳炎ウイルスに対する抗体が陽性のブタが確認されている地域）などに行く場合

7歳6か月～9歳未満のお子さんについて

9～13歳未満の間に接種できます。それまでに接種を希望する場合は任意接種（全額自己負担）となります。任意接種による健康被害は、「独立行政法人医薬品医療機器総合機構」による救済制度の対象となります。

●問い合わせ 健康課 TEL 62-2721

すまいる

子育て・介護・健康・食育



認知症簡易チェック

チェック

思いあたること ありませんか？

もの忘れがひどい

- 今切ったばかりの電話の相手の名前を忘れる
- 同じことを何度も言う・問う・する
- しまい忘れ、置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

人柄が変わる

- ささいなことで怒りっぽくなった
- 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- 自分の失敗を人のせいにする
- 「この頃様子がおかしい」と周囲から言われた

判断・理解力が衰える

- 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 新しいことが覚えられない
- 話のつじつまが合わない
- テレビ番組の内容が理解できなくなった

意欲がなくなる

- 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- ふさぎ込んで何をするのもおっくうがり嫌がる

時間・場所がわからない

- 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 慣れた道でも迷うことがある

不安感が強い

- ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 「頭が変になった」と本人が訴える

この項目は、認知症の始まりではないかと思われる言動を「認知症の人と家族の会」の会員の経験からまとめたものです。個人差はありますが、日常の暮らしの中で思いあたることがあれば、専門の医師に相談しましょう。

* 「なかなか病院には行けない」、「誰に相談すればよいかわからない」というときは、まず、身近な集落の民生委員さんか、役場福祉課地域包括支援センターまでご相談下さい。

* 毎週木曜日 14 時～ 15 時まで、愛はひとで、「もの忘れ相談」を受け付けています。

● 問い合わせ 福祉課地域包括支援センター TEL 62-2703

すまいる

キラリ



梅の里っ子

梅の里保育園

保育所(園)を紹介するコーナーです。

子どもたちはどんな遊びや生活をしているのでしょうか。

また、保護者の方は保育に何を求めているのでしょうか。

今年3月、町内で初めて民設民営型の「梅の里保育園」が新築開園しました。

新園舎には乳児室などを設け、三方地域では初めて「0歳児」の受け入れが可能となるなど、共働き世帯の子育てを支援しています。また、未就園児の乳幼児相談に応じる「子育て支援センター」も設置し、地域の子育て支援を充実しています。

昼間は

小さな子どもたちの

大きなお家でありたい

幼い頃は、子ども時代にしか味わえない「時間」をたっぷり与えてあげて、心ゆくまで甘え、愛される環境をつくってあげたい。また、子ども同士で、泣いて、泣かされ、けんかしながら大きくなっていく過程をそっと見守っていきたい。

梅の里保育園は、昼間は「小さな子どもの大きなお家」でありたいと願っています。



"梅の里保育園シンボルマーク"

梅の花をモチーフに、子ども、保護者、地域、自然、保育園が一体となった保育をイメージ



プール遊び



運動会で太鼓演奏

子どもは子どもの中で育つ

7月から9月まで3～5歳児と一緒に過ごす異年齢保育に取り組みました。

プール遊びでは、5歳児に教えてもらい4歳児も泳げるようになりました。水を怖がっていた子ども同士での教えあいの方が上達が早いものです。

運動会では、地域の皆さんから寄付していただいた太鼓を使って、5歳児が日頃の練習の成果を見てもらいました。

ところでこの太鼓・・・5歳児の大事な太鼓ということで小さい子どもたちはいつもうらやましそうにながめていました。

運動会が終り、4歳児の子どもも使っていていいことになると、しっかりリズム打ちができていました。憧れながらいつも頭の中でリズムを刻んでいたのでしょうか。その横には5歳児の見守る姿がありました。



五湖の郷での交流



地引網体験



地域に支えられる保育

梅の里保育園の保育テーマには、地域社会とのふれあい、豊かな自然とのふれあいがあります。

近くの福祉施設「五湖の郷」や梅の里小学校とは、いろいろな機会を通じて、遊びに行ったり、来てもらったりして交流が深まっています。

また、地域の皆さんからは、「こんなことしてみんか」と、梅もぎや梅干しづくり、栗拾いなどを体験させてもらっています。

中でも、地引網体験では、ピチピチはねる魚に園児は大喜び。とれたての新鮮なお刺身をいただくなど、この地ならではの五感を刺激する体験に子どもたちは自然と心が弾みます。



梅もぎ



カブトムシ飼育



梅干しづくり



栗拾い

キラリ保育

地域に見守られて…



梅の里保育園 保護者会
会長 田辺博之さん
(伊良積)

町初の民営化となった梅の里。保護者は保育方針などに不安が大きかったですが、スタートしてみればそんな不安はどこ吹く風！

良い噂も広まったせいか地域の枠を越えた45名定員いっぱいの間で楽しくにぎやかです。保育園では色々な遊びや体験をしていると聞いていましたが、運動会で子どもた

ちが披露した器械運動？にはビックリ！年中さんが鉄棒で逆上がりをしたのには驚きでした。また、運動会で地域の皆さんからの大きな声援は心強く感じ嬉しかったです。

これからも、自然いっぱいの温かい地域の中でたくさんの仲間と一緒に楽しく遊び、色々なことを学んでいってほしいです。